

(再評価)

資料 2-6-②

関東地方整備局  
事業評価監視委員会  
(平成23年度 第8回)

# 一般国道158号 松本波田道路

平成23年12月20日  
国土交通省 関東地方整備局

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道158号	松本波田道路	5.3 km	高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
5,300	4	関東地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	254億円	52億円	305億円
うち残事業分	234億円	52億円	286億円
基準年における 現在価値 (C)	201億円	12億円	213億円
うち残事業分	174億円	12億円	186億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成40年度			
単年便益 (初年便益)	22億円	4.4億円	2.1億円	28億円
基準年における 現在価値 (B)	217億円	45億円	21億円	282億円
うち残事業分	217億円	45億円	21億円	282億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	69 億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.1%
費用便益比（残事業）	1.5
経済的純現在価値（残事業）	96 億円
経済的内部収益率（残事業）	5.9%

④ 感 度 分 析（事業全体）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	5,300	±10%	1.0~1.4
事業費	254億円	±10%	1.2~1.5
事業期間	32年間	±4年	1.1~1.5

④ 感 度 分 析（残事業）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	5,300	±10%	1.1~1.6
事業費	234億円	±10%	1.4~1.7
事業期間	16年間	±4年	1.3~1.7

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 交通状況の変化

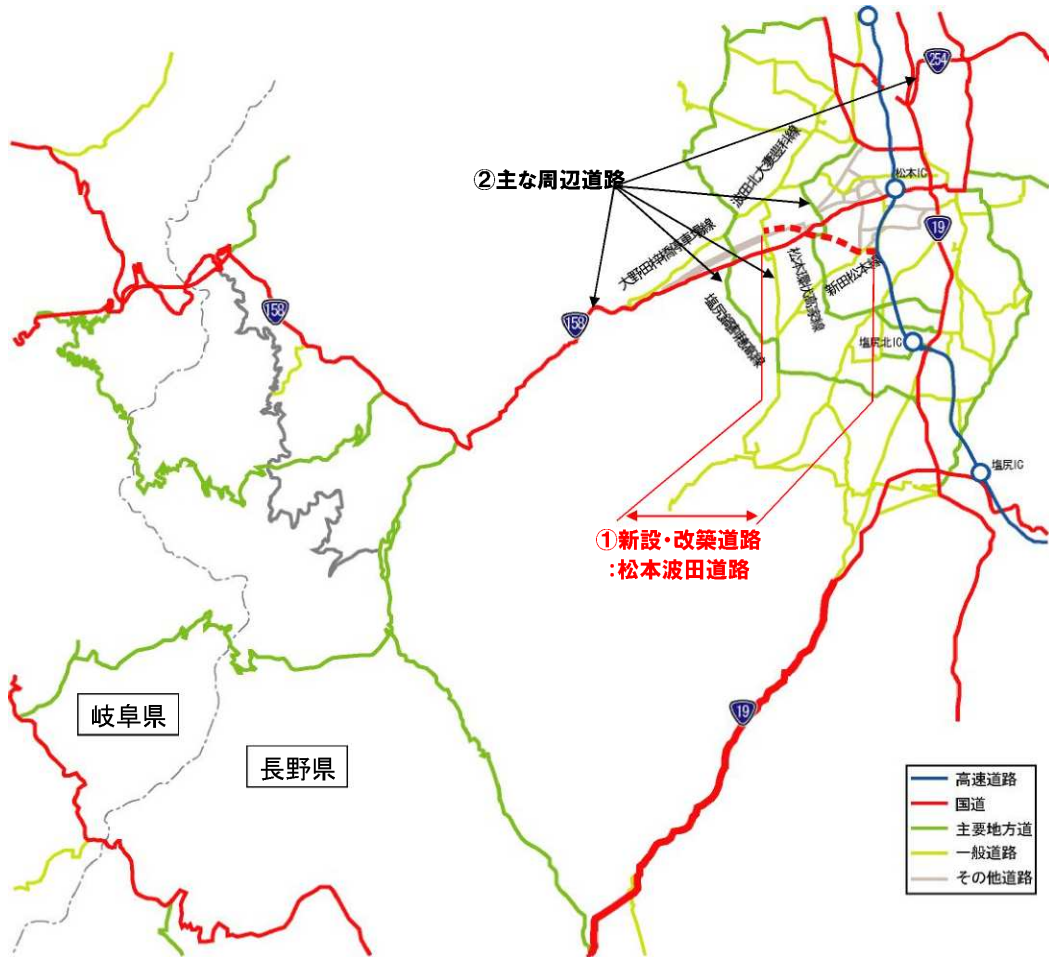
事業名：松本波田道路（事業全体・残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路:5.3km	交通量	[台/日]	-	5,300	
	走行時間	[分]	-	4	
	走行時間費用	[億円/年]	-	3.70	
②主な周辺道路	国道158号(現道):14.5km	交通量	[台/日]	10,100	8,700
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	37.89	31.14
	国道254号:32.3km	交通量	[台/日]	5,700	5,400
		走行時間	[分]	49	48
		走行時間費用	[億円/年]	54.51	50.55
	塩尻鍋割穂高線:16.7km	交通量	[台/日]	7,200	6,500
		走行時間	[分]	29	28
		走行時間費用	[億円/年]	38.92	33.58
	松本環状高家線:18.9km	交通量	[台/日]	14,700	13,900
		走行時間	[分]	30	29
		走行時間費用	[億円/年]	76.46	71.33
波田北大妻豊科線:6.2km	交通量	[台/日]	9,000	8,300	
	走行時間	[分]	10	10	
	走行時間費用	[億円/年]	16.55	14.98	
③その他道路合計:7.047.8km	走行時間費用	[億円/年]	9,177.73	9,175.42	
			走行時間費用整備なし(A)	走行時間費用整備あり(B)	走行時間短縮便益(A - B)
合計:7.141.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	9,402.07	9,380.70	21.37

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



# 費用便益分析の条件

事業名：松本波田道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成23年度	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他( )	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他( )			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他( )		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他( )	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		関東地方整備局の実績値により設定	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			



費用の現在価値算定表

					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
箇所名: 松本波田道路(事業全体)					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.206	5.3	1.09
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-32年目	H 8	1.8009	102.4	0.97	1.54		
-31年目	H 9	1.7317	103.4	1.43	2.15		
-30年目	H 10	1.6651	102.8	4.83	7.04		
-29年目	H 11	1.6010	101.3	2.38	3.39		
-28年目	H 12	1.5395	99.7	6.19	8.60		
-27年目	H 13	1.4802	98.4	1.71	2.32		
-26年目	H 14	1.4233	96.6	1.19	1.58		
-25年目	H 15	1.3686	95.4	0.22	0.29		
-24年目	H 16	1.3159	94.4	0.10	0.12		
-23年目	H 17	1.2653	93.2	0.00	0.00		
-22年目	H 18	1.2167	92.5	0.00	0.00		
-21年目	H 19	1.1699	91.7	0.00	0.00		
-20年目	H 20	1.1249	91.2	0.09	0.10		
-19年目	H 21	1.0816	90.0	0.08	0.08		
-18年目	H 22	1.0400	90.0	0.21	0.22		
-17年目	H 23	1.0000	90.0	0.10	0.10		
-16年目	H 24	0.9615	90.0	0.48	0.46		
-15年目	H 25	0.9246	90.0	7.16	6.62		
-14年目	H 26	0.8890	90.0	11.74	10.43		
-13年目	H 27	0.8548	90.0	21.26	18.17		
-12年目	H 28	0.8219	90.0	30.89	25.39		
-11年目	H 29	0.7903	90.0	37.55	29.68		
-10年目	H 30	0.7599	90.0	44.22	33.60		
-9年目	H 31	0.7307	90.0	46.10	33.69		
-8年目	H 32	0.7026	90.0	0.00	0.00		
-7年目	H 33	0.6756	90.0	0.00	0.00		
-6年目	H 34	0.6496	90.0	0.00	0.00		
-5年目	H 35	0.6246	90.0	0.00	0.00		
-4年目	H 36	0.6006	90.0	0.00	0.00		
-3年目	H 37	0.5775	90.0	0.00	0.00		
-2年目	H 38	0.5553	90.0	15.56	8.64		
-1年目	H 39	0.5339	90.0	19.05	10.17		
供用開始年次	H 40	0.5134	90.0			1.04	0.53
1年目	H 41	0.4936	90.0			1.04	0.51
2年目	H 42	0.4746	90.0			1.04	0.49
3年目	H 43	0.4564	90.0			1.04	0.47
4年目	H 44	0.4388	90.0			1.04	0.46
5年目	H 45	0.4220	90.0			1.04	0.44
6年目	H 46	0.4057	90.0			1.04	0.42
7年目	H 47	0.3901	90.0			1.04	0.41
8年目	H 48	0.3751	90.0			1.04	0.39
9年目	H 49	0.3607	90.0			1.04	0.38
10年目	H 50	0.3468	90.0			1.04	0.36
11年目	H 51	0.3335	90.0			1.04	0.35
12年目	H 52	0.3207	90.0			1.04	0.33
13年目	H 53	0.3083	90.0			1.04	0.32
14年目	H 54	0.2965	90.0			1.04	0.31
15年目	H 55	0.2851	90.0			1.04	0.30
16年目	H 56	0.2741	90.0			1.04	0.29
17年目	H 57	0.2636	90.0			1.04	0.27
18年目	H 58	0.2534	90.0			1.04	0.26
19年目	H 59	0.2437	90.0			1.04	0.25
20年目	H 60	0.2343	90.0			1.04	0.24
21年目	H 61	0.2253	90.0			1.04	0.23
22年目	H 62	0.2166	90.0			1.04	0.23
23年目	H 63	0.2083	90.0			1.04	0.22
24年目	H 64	0.2003	90.0			1.04	0.21
25年目	H 65	0.1926	90.0			1.04	0.20
26年目	H 66	0.1852	90.0			1.04	0.19
27年目	H 67	0.1780	90.0			1.04	0.19
28年目	H 68	0.1712	90.0			1.04	0.18
29年目	H 69	0.1646	90.0			1.04	0.17
30年目	H 70	0.1583	90.0			1.04	0.16
31年目	H 71	0.1522	90.0			1.04	0.16
32年目	H 72	0.1463	90.0			1.04	0.15
33年目	H 73	0.1407	90.0			1.04	0.15
34年目	H 74	0.1353	90.0			1.04	0.14
35年目	H 75	0.1301	90.0			1.04	0.14
36年目	H 76	0.1251	90.0			1.04	0.13
37年目	H 77	0.1203	90.0			1.04	0.13
38年目	H 78	0.1157	90.0			1.04	0.12
39年目	H 79	0.1112	90.0			1.04	0.12
40年目	H 80	0.1069	90.0			1.04	0.11
41年目	H 81	0.1028	90.0			1.04	0.11
42年目	H 82	0.0989	90.0			1.04	0.10
43年目	H 83	0.0951	90.0			1.04	0.10
44年目	H 84	0.0914	90.0			1.04	0.10
45年目	H 85	0.0879	90.0			1.04	0.09
46年目	H 86	0.0845	90.0			1.04	0.09
47年目	H 87	0.0813	90.0			1.04	0.08
48年目	H 88	0.0781	90.0			1.04	0.08
49年目	H 89	0.0751	90.0	-43.20	-3.25	1.04	0.08
合計				210.30	201.13	51.99	11.93
単純事業費計				253.50		51.99	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

# 費用の現在価値算定表

箇所名: 松本波田道路(残事業)				維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	
				0.206	5.3	1.09	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在	単価	現在
—32年目	H 8	1.8009	102.4				
—31年目	H 9	1.7317	103.4				
—30年目	H 10	1.6651	102.8				
—29年目	H 11	1.6010	101.3				
—28年目	H 12	1.5395	99.7				
—27年目	H 13	1.4802	98.4				
—26年目	H 14	1.4233	96.6				
—25年目	H 15	1.3686	95.4				
—24年目	H 16	1.3159	94.4				
—23年目	H 17	1.2653	93.2				
—22年目	H 18	1.2167	92.5				
—21年目	H 19	1.1699	91.7				
—20年目	H 20	1.1249	91.2				
—19年目	H 21	1.0816	90.0				
—18年目	H 22	1.0400	90.0				
—17年目	H 23	1.0000	90.0				
—16年目	H 24	0.9615	90.0	0.48	0.46		
—15年目	H 25	0.9246	90.0	7.16	6.62		
—14年目	H 26	0.8890	90.0	11.74	10.43		
—13年目	H 27	0.8548	90.0	21.26	18.17		
—12年目	H 28	0.8219	90.0	30.89	25.39		
—11年目	H 29	0.7903	90.0	37.55	29.68		
—10年目	H 30	0.7599	90.0	44.22	33.60		
—9年目	H 31	0.7307	90.0	46.10	33.69		
—8年目	H 32	0.7026	90.0	0.00	0.00		
—7年目	H 33	0.6756	90.0	0.00	0.00		
—6年目	H 34	0.6496	90.0	0.00	0.00		
—5年目	H 35	0.6246	90.0	0.00	0.00		
—4年目	H 36	0.6006	90.0	0.00	0.00		
—3年目	H 37	0.5775	90.0	0.00	0.00		
—2年目	H 38	0.5553	90.0	15.56	8.64		
—1年目	H 39	0.5339	90.0	19.05	10.17		
供用開始年次	H 40	0.5134	90.0			1.04	0.53
1年目	H 41	0.4936	90.0			1.04	0.51
2年目	H 42	0.4746	90.0			1.04	0.49
3年目	H 43	0.4564	90.0			1.04	0.47
4年目	H 44	0.4388	90.0			1.04	0.46
5年目	H 45	0.4220	90.0			1.04	0.44
6年目	H 46	0.4057	90.0			1.04	0.42
7年目	H 47	0.3901	90.0			1.04	0.41
8年目	H 48	0.3751	90.0			1.04	0.39
9年目	H 49	0.3607	90.0			1.04	0.38
10年目	H 50	0.3468	90.0			1.04	0.36
11年目	H 51	0.3335	90.0			1.04	0.35
12年目	H 52	0.3207	90.0			1.04	0.33
13年目	H 53	0.3083	90.0			1.04	0.32
14年目	H 54	0.2965	90.0			1.04	0.31
15年目	H 55	0.2851	90.0			1.04	0.30
16年目	H 56	0.2741	90.0			1.04	0.29
17年目	H 57	0.2636	90.0			1.04	0.27
18年目	H 58	0.2534	90.0			1.04	0.26
19年目	H 59	0.2437	90.0			1.04	0.25
20年目	H 60	0.2343	90.0			1.04	0.24
21年目	H 61	0.2253	90.0			1.04	0.23
22年目	H 62	0.2166	90.0			1.04	0.23
23年目	H 63	0.2083	90.0			1.04	0.22
24年目	H 64	0.2003	90.0			1.04	0.21
25年目	H 65	0.1926	90.0			1.04	0.20
26年目	H 66	0.1852	90.0			1.04	0.19
27年目	H 67	0.1780	90.0			1.04	0.19
28年目	H 68	0.1712	90.0			1.04	0.18
29年目	H 69	0.1646	90.0			1.04	0.17
30年目	H 70	0.1583	90.0			1.04	0.16
31年目	H 71	0.1522	90.0			1.04	0.16
32年目	H 72	0.1463	90.0			1.04	0.15
33年目	H 73	0.1407	90.0			1.04	0.15
34年目	H 74	0.1353	90.0			1.04	0.14
35年目	H 75	0.1301	90.0			1.04	0.14
36年目	H 76	0.1251	90.0			1.04	0.13
37年目	H 77	0.1203	90.0			1.04	0.13
38年目	H 78	0.1157	90.0			1.04	0.12
39年目	H 79	0.1112	90.0			1.04	0.12
40年目	H 80	0.1069	90.0			1.04	0.11
41年目	H 81	0.1028	90.0			1.04	0.11
42年目	H 82	0.0989	90.0			1.04	0.10
43年目	H 83	0.0951	90.0			1.04	0.10
44年目	H 84	0.0914	90.0			1.04	0.10
45年目	H 85	0.0879	90.0			1.04	0.09
46年目	H 86	0.0845	90.0			1.04	0.09
47年目	H 87	0.0813	90.0			1.04	0.08
48年目	H 88	0.0781	90.0			1.04	0.08
49年目	H 89	0.0751	90.0	-43.20	-3.25	1.04	0.08
合計				190.80	173.61	51.99	11.93
単純事業費計				234.01		51.99	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	松本波田道路	4	5.3km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				16,990	
	改良費				4,849	
		土工	m <sup>3</sup>	1,061,729	3,451	
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	83,881	82	
		擁壁工	式	1	290	
		管渠工	m	127	12	
		函渠工	m	490	753	
		排水工	m	3,996	130	
		中央分離帯工	m	3,996	52	
		雑工	式	1	79	
	橋梁費				4,174	
		100m以上	m	503	2,592	
		100m未満	m	153	1,583	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		式	1	6,105	
		IC	式	1	639	
		JCT	式	1	5,466	
	舗装費		m <sup>2</sup>	114,221	1,541	
		車道舗装 本線	m <sup>2</sup>	75,888	1,104	
		JCT, IC	m <sup>2</sup>	38,333	436	
	付帯施設費				321	
		交通管理施設工	式	1	321	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				4,609	
	用地費		m <sup>2</sup>	294,107	4,320	
		宅地 本線	m <sup>2</sup>	6,483	207	
		宅地 JCT、IC	m <sup>2</sup>			
		田畑 本線	m <sup>2</sup>	232,275	3,322	
		田畑 JCT、IC	m <sup>2</sup>	55,349	791	
	補償費		式	1	289	
③	間接経費		式	1	4,801	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				26,400	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	松本波田道路	4	5.3km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				16,990	
	改良費				4,849	
		土工	m3	1,061,729	3,451	
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m <sup>2</sup>	83,881	82	
		擁壁工	式	1	290	
		管渠工	m	127	12	
		函渠工	m	490	753	
		排水工	m	3,996	130	
		中央分離帯工	m	3,996	52	
		雑工	式	1	79	
	橋梁費				4,174	
		100m以上	m	503	2,592	
		100m未満	m	153	1,583	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		式		1	6,105	
		IC	式	1	639	
		JCT	式	1	5,466	
	舗装費					
		m <sup>2</sup>		114,221	1,541	
		車道舗装 本線	m <sup>2</sup>	75,888	1,104	
		JCT, IC	m <sup>2</sup>	38,333	436	
	付帯施設費					
					321	
		交通管理施設工	式	1	321	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				4,609	
	用地費					
		m <sup>2</sup>		294,107	4,320	
		宅地 本線	m <sup>2</sup>	6,483	207	
		宅地 JCT、IC	m <sup>2</sup>			
		田畑 本線	m <sup>2</sup>	232,275	3,322	
		田畑 JCT、IC	m <sup>2</sup>	55,349	791	
	補償費					
		式		1	289	
③	間接経費				2,756	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	式			1		
	全体事業費				24,355	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

	箇所名	車線数	延長
国道158号	松本波田道路	4	5.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円/年)	備考
維持費	km	5.3	31	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	78	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			109	



23 道 建 第 118 号

平成 23 年 (2011 年) 11 月 18 日

国土交通省

関東地方整備局長 様

長野県知事



関東地方整備局事業評価監視委員会に諮る

対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成 23 年 11 月 8 日付け国関整企画第 184 号で照会のありましたこのことについては、別紙のとおりです。

なお、一般国道 19 号「塩尻北拡幅」及び一般国道 158 号「松本波田道路」を含む中部縦貫自動車は、地域の発展、暮らしを守る重要な道路であることから、早期整備をお願いします。

担 当	長野県建設部 道路建設課 課長 北村 勉 担当係長 片桐 剛
電 話	026-235-7304
ファクシミリ	026-235-7391
電子メール	michiken@pref.nagano.lg.jp

(回答様式)

(再評価)

&lt;長野県&gt;

## 【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	長野県知事の意見
一般国道19号 塩尻北拡幅	継続	<p>一般国道19号「塩尻北拡幅」の整備により、慢性的な交通渋滞の緩和や安全性・快適性の向上、観光や地域産業の活性化などに、大きな効果があるものと期待しています。</p> <p>事業継続を図るとともに、積極的な予算確保と早期完成に向けた事業の推進を強く要請します。</p>
一般国道158号 松本波田道路	継続	<p>中部縦貫自動車道(一般国道158号)「松本波田道路」は、長野県と北陸地方を結ぶ高速交通ネットワークを形成する道路であり、広域的な観光や産業の活性化などに、大きな効果があるものと期待しています。</p> <p>また、慢性的な交通渋滞の緩和や安全性・快適性の向上による地域活性化のために必要不可欠な道路であります。</p> <p>平成23年3月策定の松本都市圏総合都市交通計画の中で、中部縦貫自動車道と併せアクセス道路網の位置付けがなされたことから、事業の継続を図るとともに、積極的な予算確保と早期完成に向けた事業の推進を強く要請します。</p>

※貴県の意見を踏まえ、関東地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。